

## 承認No. 827 合同会社ブルーナンコーヒー

経営革新計画のテーマ

### 新商品テトラ型コーヒーバッグの量産化・販路開拓

経営革新承認日：令和3年11月4日 承認期間：令和3年5月～令和8年4月

“こだわりある焙煎力で香りとうま味のベストセレクトを提供”

**当** 店は、鹿児島市に3店舗を構えるコーヒー豆の卸・小売業である。創業は、1988年。当時、鹿児島では、全国系の業者によるコーヒー豆の卸がほとんどだったことから、鹿児島発のブレンド、ストレートコーヒーの卸専門店として開業。その後、喫茶店を開業し、小売りにも進出。現在は、卸売り、店舗での小売り（テイクアウト80%、イートイン20%）を営んでいる。

こだわりは「焙煎力」。「毎日飲んでいただけるコーヒー」をコンセプトに、最高の香りとうま味のあるベストセレクトを提供している。



（本店外観）



No.1 ブラックファースト

No.2 ホテルスタンダード

No.3 やさしい味ブレンド

No.4 ハウスコレクション

No.5 ボルドー

No.6 クラシック

（当社ブランド商品ラインナップ）

### “新商品テトラ型コーヒーバッグの内製化”

**緑** 茶や紅茶と異なりコーヒーのティーバッグ商品は少ない。原因は炭酸ガス。コーヒーは炭酸ガスを含むためバッグ自体が浮いてしまい抽出力が弱くなり、旨味や成分を引き出しにくい。

ティーバッグの形状や素材を研究し、試行錯誤した結果、ジャンピング（カップの中で上下にスイング）やバッグ全体が湯に浸かり続けることが出来るようになった。このテトラ型コーヒーバッグは、カップやポットに入れてお湯を注ぎジャンピングするだけで、本格的なコーヒーを味わえる。

他方、その形状から手作業での充填作業が困難であり、製造は外部に委託していることから、経営革新計画では、充填機など設備投資を行い、内製化によるQCD（品質・コスト・納期）の改善に取り組んでいる。

会社概要 代表者：畠中 浩造  
創業年：昭和63年(1988年)  
資本金：3,000千円  
所在地：鹿児島市易居町6-1  
電話番号：099-226-4677

業種：コーヒー豆卸業・販売  
従業員数：6人

### “取引先等からの高い評価”

**新** 商品は店頭での販売、既存の取引先への紹介などで顧客のニーズ・評価を検証。宿泊業からは宿泊室での飲料として、観光事業者からはお土産品として高い評価を得ており、継続的な供給を希望されている。量産化出来れば個人顧客、宿泊業などの観光事業者などにむけ全国展開できる可能性を秘めている。

また、他社との差別化のため、テトラコーヒー（取引先）、ダックコーヒー（あひるをイメージ：店頭など対個人）、オリジナルブランド（PB 商品）等、ブランディングを行い、新商品を展開していく。

### “今後の取り組み”

**ホ** ムページの改修やパンフレットの作成、ECサイトの構築等、プロモーションを積極的に実施している。

また、企業規模の拡大とともに安心安全の提供や経営の可視化など経営力の向上が必要となることから、事業継続力強化計画の認証や全国展開に向けた HACCP 認証取得、クラウドレジなど IT ツールの導入などにより、経営力強化に取り組んでいきたい。



（商品パッケージ）